

小竹ともこ

市政だより
[令和7年]
春待つ号

札幌市議会議員 豊平区

UD FONT より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

皆さま、こんにちは。
早いもので市議として4期15年目を迎えようとしております。この度、札幌市議会第一回定例会において代表質問で登壇いたしました。反響の多さに驚くと共に、あらためて市民の皆さまの代弁者としての立場と役割りを心に刻む機会となりました。
これからも「聞く・動く・つなげる」をモットーに、最も身近な議員として働いて参ります。

令和7年3月 小竹ともこ

札幌市議会 [令和7年第1回定例会]

代表質問

市長の政治姿勢、 令和7年度予算をはじめ重要課題を問う



たくさんの方が傍聴に駆けつけてくださいました。



持ち時間60分、18項目にわたり質問をいたしました。



共生の条例案について再質問～再々質問

非常に多くのパブリックコメントが寄せられ、その内9割が反対であることを受けとめと懸念を解消するための対応などを質しました。



録画配信はこちらから▶▶▶

主な代表質問
(一部抜粋)

- 1 市長の政治姿勢について
市長就任10年間の振り返り / 令和7年度予算 / 公共交通ネットワーク除排雪対策 / eスポーツ大会の総括など
- 2 市街化調整区域の違法建築物について
- 3 宿泊税の用途について
- 4 新月寒体育館と(株)札幌ドームの今後の収支改善について
- 5 教育環境等の推進・充実について
◎GIGAスクール(小中学校における1人1台端末の活用)
◎子どものインターネットトラブルに対する未然防止の教育について
- 6 札幌市誰もがつながり合う共生のまちづくり条例案について



Check! インターン生 傍聴レポート

若者と政治を結び「NPO法人ドットジェイピー」の体験プログラムに参加している大学生が初めて市議会へ!



(株)札幌ドームについて

今回議会に行くのは初めてだったので、全てが新鮮だった。市役所に行くことも初めてで、区役所と同じようなものを想像していたこともあり、よりその雰囲気にも圧倒された。代表質問では、旧札幌ドームが赤字続きでありイベントも開催されていないという認識があり、今後に興味があった。100日に満たない年間イベント数が今年120日以上が予定されており、心配をしていないという風の市の答弁は的外れに感じた。

札幌市誰もがつながり合う共生のまちづくり条例について

市議会の議論に触れ、エネルギーな現場の雰囲気を感じることができた。共生条例を認識していなかったため、新たな知識を得たことをうれしく感じるとともに、市民に対して積極的に情報を提供すべきとも思った。また、昨年11月に行われたパブリックコメントでは多くの市民が反対や懸念を示していることも知った。実際に傍聴に来ていた人とお話すると「断固として反対する」と仰っていた方がいて、予想以上の反響に驚嘆した。



武田 葵

TOMOKO's DIARY

ともこの活動日誌



小竹ともこ杯少年野球大会



9月、豊平・清田地区の10チームが参加のもと開会式を行いました。子どもたちがスポーツする環境を応援して参ります。

自衛隊への
後方支援
として



第11旅団通信隊創隊10周年記念行事にて代表幹事としてあいさつ



感謝状贈呈式会場前にて

第25回
ホワイトジャンボ
フェスタ



2日目は交流会に参加。オープニングは元気な「栗の木太鼓」。後半は抽選会で盛り上がりました。

小竹ともこ事務所、雪像つくり初参戦! 豊平区のキャラクター、こりんちゃんを作成しました!

YOSAKOI
ソーラン祭り
2024



平岸会場のテープカットのセレモニーにお招きいただきました。(左端 小竹)

同窓会
55周年



2024年、会長を務める北海道武蔵女子短期大学同窓会は設立55周年を迎えました。



懇親会にて。写真左より町野学長、伊藤氏、小竹、篠田理事長

TOMOKO's レポート

創成川清掃活動

毎年恒例行事、川の中に入って清掃活動を行いました。今年も大量のビニール傘、空き缶やペットボトル、タオル・衣類や財布など大型のゴミ袋10袋以上の大変なゴミの量でした! 夏休み中の子どもたちも参加してくれ、皆の熱心さが嬉しかったです。暑い中、ご協力ありがとうございました。



「札幌の美しい景観を考える会」の代表幹事としております。

札幌の美しい景観を考える会

「子どもたちの未来に残す札幌の街並みを考えよう」をテーマに活動しています。【創成川清掃活動】と【大通公園ベンチ塗装】



▲写真中央・小竹

大通公園ベンチ塗装

2024年は5月と10月の2回実施。5月は大通公園12丁目、10月は1丁目のベンチを塗装。札幌の景観色70色の「ミルク金時」から「ピア茶」に再塗装しました。今年もやりませぬ。ボランティア塗装、皆さんも参加してみませんか。



※共催 北海道昭和会(塗装業界のプロ集団)や公園緑化協会。

小竹ともこ プロフィール

- 月寒の商店街で金物店を営む両親のもとに二人姉妹の次女として生まれる。
- 札幌市立月寒小・月寒中学校、月寒高校卒業(元PTA会長、同窓会顧問、学校評議員)
- 北海道武蔵女子短期大学卒業 (同窓会会長)
- STVラジオ「ランラン号」キャスタードライバー、旅行添乗員。結婚後、家業の(株)小竹金物店を継ぐ。
- 仕事と4人の子育てに忙しい日々を送る中、母校(月寒高校)のPTA会長となったことがきっかけとなり、平成23年札幌市議選に立候補、初当選。現在四期目。市議会自民党議員会副会長。
- 小竹金物店を閉店ののち(株)小竹建物代表取締役。一女三男の母親。孫5人。

《現在の役職・公職》

- 札幌市議会日台友好議員連盟幹事長
- 商店街振興議員連盟事務局長
- 札幌の美しい景観を考える会代表幹事
- カーリング支援議員協議会メンバー
- 自衛隊体育学校後援会会長
- 自衛官募集相談員
- 自衛隊第11旅団友の会「一信会」代表幹事
- 豊平区ママさんソフトボール連盟顧問
- ボーイスカウト札幌第24団 育成会副会長
- 女子アイスホッケークラブ「ボルテックス札幌」サポーターズクラブ会長 など

詳しくはブログやホームページで▶



西岡地ビールプロジェクト 羊ヶ丘展望台でのイベントにて



日台友好議連幹事長として台北駐日経済文化代表処を訪問。(写真右) 粘 信士 処長



女子アイスホッケークラブ「ボルテックス札幌」。自衛隊キャラクター「モコちゃん」といっしょに。



日本人初の冬季オリンピックメダリスト(1956年コルチーナ・ダンペッツォ、男子回転)猪谷千春氏、石川副市長と。

みなさまの声を
お聞かせください

小竹ともこ 政務調査室

〒062-0020 札幌市豊平区月寒中央通6丁目3-28
TEL: (011) 851-1300 FAX: (011) 851-1360
メールアドレス: city@kotaketomoko.com

スポーツの力でまちと人を元気に!

昨年引き続き!

スポーツ体験会開催 Sports Trial session

子どもも大人もいっしょにみんなでできる「スポーツ体験会」を開催。会場の月寒公民館体育室は、笑顔と歓声につつまれました。今回の新プログラムは、「クオリティ」と「スポーツチャンバラ」。



モルック



クオリティ



ポッチャ



コーンホール

スポーツチャンバラ

スポーツチャンバラ世界チャンピオンの落合早輝さんによる模範演武。スピードとその迫力に圧倒されました。



第96回宮様スキー国際競技会 (バイアスロンリレー) Biathlon relay

バイアスロンは「走」と「射」のスポーツ。クロスカントリースキーとライフル射撃を組み合わせた競技で、正に「静」と「動」の対比が魅力の一つです。



冬季アジア大会においてバイアスロン男子リレーで金メダルを獲得! 来年の(コルティナ・ダンペッツォ)冬季オリンピックへの期待が高まります!



自衛隊体育学校コーチと、インターンシップの学生と。

冬季オリンピック3大会出場! (ソチ・平昌・北京)



大澤 ちほさん
アイスホッケー女子日本代表「スマイルジャパン」で3大会連続キャプテンとしてチームを牽引!

Purpose
アイスホッケーを多くの人に知ってほしい
体験してほしい
見てほしい



大澤さんとお会いしました!
月寒体育館の後継施設やアイスホッケーが開く札幌の未来について話題は尽きませんでした!

大澤ちほ
スマイルプロジェクト
ホームページ



大澤さんからのメッセージ

北京五輪後に選手を引退し、スマイルプロジェクトを立ち上げ、スケート・アイスホッケーの普及、プレーヤーの強化・育成、小学生のための全国大会の開催、さまざまな広報活動を通じた競技認知度の向上、といった活動をしています。アイスホッケーの試合のある日には街全体が盛り上がり、活気にあふれるそんな世界がここ札幌で訪れることを夢見しています。

大澤 ちほ

カーリング Curling

どうぎんカーリングスタジアム リニューアルオープン!

屋内天井の改修工事と共に照明はLEDを採用、ホールが格段に明るくなり、更には各レーンの間に通路が設けられました。



カーリング協会理事、札幌国際大学の
新井眞先生と。

札幌市議会 [令和7年第1回定例会] にて審議中

一般会計

令和7年度の札幌市の予算 ～生活への影響と市の取組み～

1兆2666億円



令和7年度予算の概要▶

定例会にて
小竹が
代表質問を
行いました!

子育て対策 ～のびのびと成長するために～

- 通院・入院費の医療費助成 高校生世代(18歳)まで拡大。
- 不登校児童生徒のための新たな学びの場を。家庭外に出る事に不安を抱える児童生徒に向けたメタバース活用支援
- 保育・教育の環境整備
- 児童相談所の機能拡充など。



美園地区町内会大運動会にて▶

喫緊の課題 ～物価高騰対策と人手不足～

- 給食の食材費の高騰影響分を公費負担。保護者負担額を昨年に引き続き据え置き。
- 家事水道料金の負担軽減 など
- 運輸業、医療、福祉、建設業などにおける人材確保対策
- 多様な人材、次世代の人材育成に向けて。

世代を問わず 豊かに暮らせるまちへ

- プレミストドーム 平日や市民参加型イベントへの利用料金補助
- 親子無料招待など「スポーツを見る」機会の創出
- 老人クラブ活動への補助 社会参加や多世代との交流促進
- 要介護認定の審査期間の短縮に向けての取組

持続可能な雪対策

- 札幌市雪対策審議会を設置 生活道路の除排雪のあり方など雪対策の基本的方針を定める。
- ICT等を活用した各種取組(除雪作業日報などの電子化、一人乗りが可能な除雪車の確保等)
- 担い手確保に向けた広報・啓発等
- 東部水再生プラザの処理水を活用した新たな融雪施設の整備

市民の足を守る ～公共交通ネットワーク～

- 路線バス運転手の確保の支援、労働環境改善
- 代替交通の導入や赤字路線への補助
- 新たな公共交通システムの検討
- 専門部署「地域交通担当課」を新設。代替交通の導入を進める。



昨年9月、札幌市総合防災訓練に参加(於:プレミストドーム)

災害に備える

- 防災・減災DX推進・被災状況の即時情報共有など
- ヘリコプターの映像伝送システムの更新(災害時の活動に必要な上空からの映像をヘリコプターから送る)
- 積雪寒冷期の災害対応力の強化
- 町内会など自主防災組織の防災物資購入費用の一部補助
- 避難行動に支援を必要とする方の個別避難計画体制の構築

地域と子どもの安全を守る!

「リンゴ」は豊平区のシンボル ～りんご並木に防犯カメラ設置～

ご存じ、美園地区のリンゴ並木。しかし、令和4年からの2年間で約5,000個が盗難被害に。守り続けてこられた「美園リンゴ会」さんと豊平区役所でも、様々な対策をとってきましたが、被害は後をたちません。そこで、「防犯カメラの設置を!」と当時の豊平区長に「直談判」したのが、令和5年11月。紆余曲折ありながらも、昨年9月に防犯カメラは設置されました。同時に、豊平警察署・美園リンゴ会・豊平区役所との「合同パトロール」を実施、10月には「美園マルシェ」が開催され、多くの皆さんにリンゴを手渡すことができました。

交通事故から子どもを守る ～シマエナガのストラップ～

(株)大宮ホロー北海道製作所さんは、道路標識の製造、施工などをされている会社で、「豊平まちづくりパートナー」として社会貢献もされています。今回はその一環として、反射材の端材から、今、人気のシマエナガをモチーフとしたストラップを作製。日没が早まる9月に月寒小学校の2年生の児童全員に贈呈されました。歩行中に交通事故に巻き込まれることが多い子どもたち。その半数は登下校時との統計も出ています。車のライトにあたり「シマエナガ」が反射し、子どもの存在をドライバーに伝えてくれます。「シマエナガ」が子ども達を守ってくれますように。

札幌市有害鳥獣一時集積施設完成 (豊平区西岡 令和6年12月)

エゾシカやアライグマなどによる農業被害が市内全域で発生しており、その被害額は令和5年度だけでも7,000万円を超えています。特に南区の果樹園地においては冬期間に若芽の食害や樹皮剥ぎ等の被害がみられ、深刻な状況となっています。この日、北海道猟友会札幌支部の女性メンバーのお二人からは、「農家さんが本当にお気の毒で何か助けになりたいと思い、猟友会に入会しました。」とお話しを伺いました。『札幌市鳥獣被害防止計画』のもと、各関係機関が連携協力し、被害の最小化に向けご尽力いただいていることをあらためて知る機会となりました。お二人は猟友会メンバー。

代表質問から オンラインカジノの恐怖と実態 保護者の皆さん 子どものスマホの中身を知っていますか

TOMOKO's トピックス

昨今、報道でも大きく取り上げられているように「オンラインカジノ」が違法であることの認識がないまま利用する者が多く、社会問題化しています。私は「ギャンブル依存症」関連のセミナーに参加し、当事者やその家族の方の経験談を伺い、ギャンブル依存症と自死の因果関係など問題の深刻さの一端を知りました。(ギャンブル依存症者の自殺念慮生涯経験率は62.1%) 一方でICT教育が進む中で、ほぼすべての子どもが学校以外の場所でもインターネットを利用している時代です。SNSでのいじめや誹謗中傷は後をたらず、オンラインゲームでは、高額な課金に金銭感覚が麻痺し、ついには親のクレジットカードを無断で使用、数百万円の借金さえも実に簡単にできてしまう環境です。

私は代表質問において「手遅れにならないよう早い段階からトラブルに対する未然防止の教育を推進するべき。」と訴えました。 教育長からは「保護者が子どもの使用状況を十分に把握できないなどの課題もあり、学校では学年の発達段階に応じて情報活用の授業を行っている。」、また「様々なトラブルに対応するため、通信会社や警察等の専門家を招いた特別授業の実施や札幌市独自の保護者向けの啓発動画を作成するなど、あらゆる機会を通じて子どもや保護者への啓発を進め学校・家庭・地域と一体になって取り組む。」との答弁を引き出しました。



昨年12月、「ギャンブル依存症北海道セミナー」終了後、ギャンブル依存症問題を考える会代表 田中紀子氏らと。

